

# 2024年度茨城大学模擬授業：地域未来共創学環

No.	分類	授業科目名	授業概要	分類番号	担当教員	模擬授業タイトル	研究分野	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可	主な対象学年	SDGs 該当番号	模擬授業可能曜日時間帯	備考
1	地域・共創	地域社会学概論	みなさんにとって、都市や地域の魅力とは何でしょうか、にぎわっている雰囲気、移動や買い物利便性など、それぞれの「魅力」語りがあってでしょう。この授業では、都市社会学や都市工学などの知見やデータをもつ、都市や地域の魅力について思考のアップデートを目指します。	R1	伊藤雅一	魅力ある都市や地域とは～地域課題を思考する第一歩	地域社会学、都市論	都市、地域、コミュニティ、利便性、生活空間	○	○	全学年	11,17	応相談	
2		多文化共生論	茨城には8万人強の外国人が暮らしており、その数は全国でも10番目の多さです。このような状況で、多様な背景を持った他者を理解することの重要性が求められています。本講義では、シミュレーションゲームを体験したうえで、異なる価値観や文化と出会ったときに私達はどのように対応すべきなのかを考えたいと思います。	R2	瀧尾匡輝	多文化共生へのはじめの一歩	外国語教育、教育社会学	多文化共生、異文化理解、異文化コミュニケーション	○	○	全学年	4, 8, 10, 16, 17	応相談	
3		コミュニティデザイン	「開田で耕作放棄地が目立つようになってしまったが、どうすればよいのだろうか?」、「[]学校が廃校になってしまったが、思い出深い学校舎を保存・活用したいがどうしたらよいのだろうか?」、このような身近な問題を、住民自身が解決し、地域を活性化していく方法について、事例にもとづいてお話します。	R3	福与建文	地域づくりのためのワークショップ入門	地域計画学	地域づくり、住民参加、ワークショップ、耕作放棄地再生、廃校活用	○	○	全学年	9,11,15,17	応相談	
4	ビジネス	ミクロ経済学	ビジネスにおける競争は戦略的相対依存関係として捉えることもできます。圏域や府県のように、自己の行動だけでなく相手の行動と意思がお互いの利害を決定するからです。例えば、「他店よりも割引します」という広告の裏には意外な意思が隠されている可能性があります。この授業では実際にゲームを行いながら戦略的依存関係における意思決定の例を検討します。	R4	田中泉	「他店よりも割引します」という広告の裏	理論計量経済学	ゲーム論、戦略的依存関係、広告	○	○	全学年		応相談	
5		地域メディアビジネス論	地域企業によるメディア活用はマス・メディアを使った商品告知による売り上げ増やブランドイメージの構築、インターネットによる企業情報の発信、ICTを使ったビジネスソリューションなど多岐にわたります。本模擬授業ではメディアの活用が企業活動にどのような内外的「効果」を与えているのかについて考察します。	R5	若佐淳一	地域企業のメディア戦略	地域メディア論	メディアの活用、メディア戦略	○	○	全学年	9	火曜日・金曜日午後	
6		農産物流通論	この模擬授業では一般にはあまり馴染みのない農産物の流通についてお話します。また、流通が上手に機能しないと豊かな暮らしができないことを、経済学の考え方を使いながらお話します。	R6	池田真也	農産物流通と豊かさ	農業経済学	市場、制度、取引	○	○	全学年	2	応相談	
7		マーケティング・サイエンス	あなたが好きな製品やサービス、最初はどんなきっかけで知ったのでしょうか?ずっと利用しているのはなぜでしょうか?消費者の行動を分析すると見えてくるものがあります。そして企業はそれを、どのようにマーケティングに活かせるのでしょうか? 模擬授業では、実際のデータを参加者の皆さんと一緒に見ながら、考えます。	R7	田原静	マーケティング・サイエンス最初の一歩～消費者の行動を分析してみよう	マーケティング、消費者行動	マーケティング、マーケティング・リサーチ	○	○	全学年	12	応相談	
8		線形代数学	線形代数学という言葉は耳慣れない用語かもしれませんが大学で広く学ぶ数学です。行列が出てきて、最初は多くの数、記号に圧倒されるかもしれませんが、しかし、慣れてくるとたくさんの式を扱う機械学習などでは凄く楽ができます。線形代数学とはどんなものなのかについて学んでいきます。	R8	木下嗣基	汎山の式を簡単に取り扱うには	地理情報学・機械学習	数、方程式、機械学習	○	○	全学年		応相談	
9	データサイエンス	微積分学	微積分学のような基礎数学は、複雑な自然現象を理解するだけでなく、ビジネスやデータサイエンス、人工知能の仕組み等を理解する上でも必要になります。数学の授業で習う微分や積分が実際にどのような形で使われているのか簡単な例を紹介いたします。	R9	小西康文	社会で役立つ微積分学	数理論理学	微分、接線の傾き、積分、面積	○	○	3年生	9	応相談	微分や積分に一度でもふれたことがある学年として、主に3年生を対象としました。
10		機械学習	最近話題になっている「AI（人工知能）」は、IT・医療・農業・金融・ゲームなど、さまざまな分野で活用されています。この授業では、そんなAIがどのように動いているのか、簡単な仕組みと活用事例を紹介します。さらに、実際にAI技術を用いたアプリケーション開発を体験的に学びます。	R10	加納徹	AIアプリの作り方	計測工学、機械学習、XR	AI、機械学習、Webアプリケーション	○	○	全学年	4, 9	金曜または応相談	
11		機械学習演習	株価予測は困難なのに、投資が上手い人・下手な人がいるのは何故でしょうか? リスクの減らし方にテクニックがあり、下手な人は無駄なリスクを取って自滅します。さらに利益を生む要因として「リスクプレミアム」と「ミスプライス」があります。プロの運用会社はこれを「ベータ」と「アルファ」と呼び、様々な運用戦略に生かしています。本講義では私の事例（機械学習を用いた投資信託）を通じて投資を科学します。	R11	鈴木智也	株式運用のデータサイエンス	データサイエンス、機械学習、ビジネスインテリジェンス	金融工学、資産運用、機械学習、データサイエンス	○	○	全学年	4, 10, 16	応相談	オンラインの「夢ナビ講義」は内容がやや難しかったため、対面の場合は内容を易しく変更するつもりです。しかし時間の都合により内容の一部をカットする可能性があります。復習してご希望の難易度に応じて、オンラインまたは対面をご選択頂ければ幸いです。
12		画像処理	紙とエンピツを使って、コンピュータに「目」を持たせるビジョン技術を自分の手で体験してみましょう。プログラミングがまったくわからなくても大丈夫です（エンピツが使えればOK）。コンピュータの考え方は、予想以上にシンプルで地道?	R12	梅津信幸	エンピツでコンピュータビジョンをやってみた	画像処理、ユーザインタフェース、メディアアート	CG、ドット絵、メディアアート	○	○	全学年	9	応相談	
13	スマート生産・IoT	IoT活用法	最近色々なところでIoTという言葉聞くことがあると思います。IoTとはどのようなものか、色々なセンサとマイクロコンピュータを使って学習します。なるべく多くの応用例を示して、IoTによってこんなこともこんなこともできるという事を、実際に見て触って理解してもらいます。	R13	桑 淳	IoTで何ができるのか	計測工学、防災、IoT	センサー、マイコン、計測、実験	○	○	全学年	9,11,13	応相談	
14		スマート農業生産	現実空間と現実空間をコンピュータ上で再現したサイバー空間を高度に融合させたシステムを活用する社会をSociety 5.0と呼びます。Society 5.0時代の農業の取り組みであるスマート農業の現状について紹介します。	R14	岡山 毅	Society 5.0とスマート農業	スマート農業、生物環境工学	スマート農業、ドローン、ロボット農機	○	○	全学年	2,14,15	応相談	

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



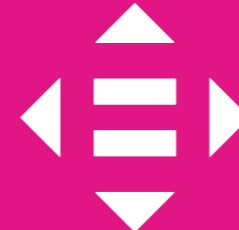
8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



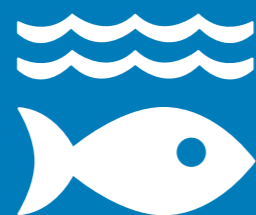
12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

